



～ みんなが主役 わたしたちのまちづくり ～

# 東広島市市民協働センターだより

第2号

2013年11月

## もくじ

- ①まちづくり企画交流塾（第1回）を開催！
- ②共和の郷・おだ「ビジョンづくり」に着手
- ③造賀地区自治協議会と連携事業の試行
- ④センターからのお知らせ

〒739-8601 東広島市西条栄町8番29号  
 東広島市役所北館1階  
 東広島市市民協働センター  
 電話：082(426)4560  
 FAX：082(420)0402

地域情報が盛りだくさん！ <http://higashihiroshima.genki365.net/>

市民活動情報サイト



## ① まちづくり企画交流塾（第1回）を開催！

～「夢のもてる子育て支援」を語り合う～

「様々なテーマで気軽にまちづくりを語る交流の場」として、市民協働センターと市民団体の協働によるまちづくり企画交流塾がスタートしました。

第1回は、「夢のもてる子育て支援を語り合う」をテーマに、子育て中の市民、NPOや住民自治協議会の関係者20人（定員いっぱい）が集い、NPO法人子育てネットゆめもくば理事長の村若尚さんの基調スピーチに続いて4つのグループに分かれて話し合いました。

昨年8月に「子ども・子育て関連3法」が成立、市レベルでの新たな「計画」づくりが進められる中、子育て中の母親の視線からの問題提起に対して、様々な視点や提案が出されました（話し合いの要旨は2ページに掲載）。

後日、継続して子育て支援を考えようと、NPO法人陽だまり、NPO法人子育てネットゆめもくばが中心になり、市（こども家庭課）や県、ひろしまNPOセンターを巻き込んだ「子育て・夢カフェ」がスタート、さらに多くの関係者による話し合いが展開されています。



ワークショップの様子



村若氏による基調スピーチ



グループで話し合い



出された意見を発表

～企画交流塾で出された意見（期待像&解決へのアイデア）～

グループA:子育て中の話し相手がいない

【現状&問題点】

- 外から来たら知りあいがいない
- 夫は仕事で日中はいない
- こちらから出かけるには不安がある
- サークルなどの情報(チラシなど)が得られにくい
- サークルの内容を知りたい
- 公的施設へは行きにくい

【期待像&解決へのアイデア】

- 総じて、サークル活動などの情報が身近で得られる工夫がほしい(コンビニ・公的施設など)
- 休みの取りやすい職場環境がほしい
- サークルなどの活動内容を具体的に知ることができる仕掛け(写真や声など)



- 必然性のある場での情報提供(検診時・店)
- 自分たちでサークルを作ろう!



グループC:イクメンを考える

【現状&問題点】

- 夜遅く帰る(夫)
- 夫婦での「子育て会話」が不足
- 職場での「子育て」への理解が不十分(会話・制度・雰囲気など)
- パパの側の情報・会話などの不足
- 「がんばれ!」だけでは苦しい
- 世代間の話し合いが少ない

【期待像&解決へのアイデア】

- パパ同士で語れる場がほしい
- 横だけでなく縦の関係づくりが必要
- 地域での世代間交流が必要



- 子育てをテーマにした映画会&対話の開催(例えば『生まれる』?)
- 上記の企画を早期に!

グループB:理由を問わない一時預かりは可能か

【現状&問題点】

- 預かってもらえる場が少ない
- 預かりたいが、預かれる環境にない
- 「今」お願いしたいと思っても…無理
- 既設の場を利用するにも予約でいっぱいだったり、駐車場などを含め容量に限界がある
- 近所がベストだが、近所づきあいが苦手な場合も考慮しないと…

【期待像&解決へのアイデア】

- 「預かり部屋」的なしくみ(できれば常設)
- 空き家活用と連動で考えられないか
- いずれにせよ、行政の力が必要(管理責任や予算を含めて⇒安芸津のひだまりの家サロンが参考になる)



- 価値観を超えた地域のつながりづくり
- 地域センターの活用を考える
- 世代間の交流とマッチングさせる企画を

グループD:子どもの居場所としての保育所のあり方

【現状&問題点】

- 一時保育はすぐ一杯になる
- 入所の通知が遅い
- 手続きが複雑
- 気楽に預けられる所がない
- 地域の交流不足
- 総じて「預けるのが先? 働くのが先?」市の対応が遅れている!

【期待像&解決へのアイデア】

- 行政の改善を求める
  - ・通知は1ヶ月前までに
  - ・一時保育の情報の一元化(窓口・手続き)
  - ・病後児保育の充実(預かり・派遣)
  - ・小規模保育、ファミサポの拡大
- 安心して求職活動ができる仕組みづくり
- 地域の子ども人口に合わせた保育所
- ネットでの情報発信(リアルタイムの保育情報)
- 中・高校生の保育経験を!
- 地域(ご近所)で解決も



- まちづくりの視点

## ② 共和の郷・おだ「ビジョンづくり」に着手

～「自慢」を極め「課題」に挑戦！ 来年2月にマップ作成～

住民自治組織「共和の郷・おだ」では、9月20日、10月25日と2回のワークショップを重ね、ビジョンづくりを進めている。

第1回目は、2年前に行った住民アンケートを振り返り、フリートークで参加者がそれぞれに想いを語ってもらった。



ワークショップの様子

第2回目は、春・夏・秋・冬の4グループに分かれ「小田の自慢」を8つ書き出し、他グループからの投票により、上位2位までを選出した。また、「小田の緊急的な課題」について書き出し、発表を行った。

参加者どうしで意見を出し合い、語ることで具体的な課題や要望が浮かび上がってきた。

今後は、「小田の自慢」や「緊急的な課題」をより掘り下げ、課題の解決につながるアイデアを検討していく。最終的にはビジョンを地図などに落とし込み（見える化）、誰もが共有できるものに仕上げていく。

【今後の予定】

11月24日(日)13時30分～16時30分  
於：小田地域センター会議室

## ③ 造賀地区自治協議会と連携事業の試行

～恋文字の森で自然を学ぶ～

造賀地区で継続して行われてきたイベント「恋文字の森で遊ぼう」をリニューアルすべく、12月1日（日）に市民協働センターと連携して実施する。イベントの企画段階で市民協働センターに相談があり、地域の自然を学び、里山の恵みや暮らしを考えるきっかけをつくる内容とした。

事前に関係者らが現地を視察し、自然環境の専門家を交えてイベントに活かせる資源を確認。遊びや食、暮らしに関する動植

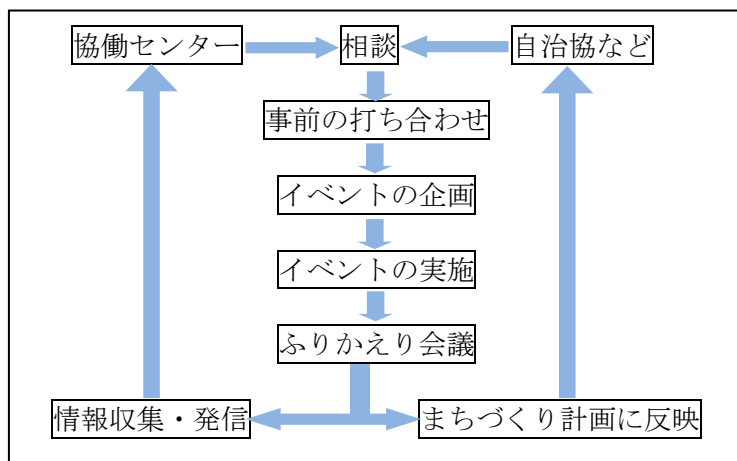
物を多数確認した。それらの資源をイベントに組み込み、学びの要素を強化した。

たとえば山道に生える山菜、暮らしに役立つ植物を知る、自生する笹を採取し、お茶を淹れる。その燃料には、途中で落葉や小枝を集めて使う、など。

市民協働センターでは、地域資源の掘り起こし、イベントどうしの関係の再構築、まちづくり計画の見直しなどを通じて住民自治協議会の活動をサポートしていく。



恋文字の森公園



## ④ センターからのお知らせ

### ◆イベント案内 まちづくり企画交流塾(第2回)

テーマ：山に関わるふる里づくりを考える ～「エネルギー・環境保全」の視点から～

と き：平成25年12月19日(木) 13:13～16:16

ところ：東広島市市民協働センター会議室(市役所北館1階)

企画運営：賀茂地方森林組合・エコネットひがしひろしま・市民協働センター

定 員：20名(関心のある市民・学生・住民自治協議会関係者など)

内 容：●基調スピーチ 「今、なぜ、ふる里の山か(仮題)」

広島大学総合科学部 准教授 佐藤高晴さん

賀茂地方森林組合 代表理事組合長 岡谷陸夫さん

#### ●ワークショップ

- ・理想の「山に関わるふる里像」を描こう
- ・その実現のために必要な要素を書き出そう
- ・はじめの一步としての活動(イベント)につなげよう

申込期限：12月13日(金)まで

問合せ：東広島市市民協働センター(担当：薦田・堀江)

電話：082(426)4560 FAX：082(420)0402

### ◆関連イベントの紹介

#### サステナブル・コミュニティづくりフォーラム

～レッテンバッハ村(ドイツ)に学ぶ地域の再生～

#### 社会貢献型エネルギー活用の仕組みづくりを考える

と き：平成26年1月14日(火)12:30～16:15

ところ：東広島市市民文化センター アザレアホール

定 員：200名 参加費：500円

内 容：

#### ◆講演(同時通訳)

「ドイツレッテンバッハ村の未来づくり」

～自治と自立の幸福物語～ ドイツバイエルン州

レッテンバッハ村フィシャー村長

#### ◆パネル討議

「バイオマスエネルギーの可能性と地域の自立」

主 催：一般社団法人サステナブル地域づくりセンター・HIROSHIMA

共 催：エコネットひがしひろしま ほか

後 援：東広島市(環境対策課・地域政策課)

問合せ：東広島市市民協働センター(薦田)

### ◆センター活動日誌(抜粋)8～10月

□8月1日(木) センター開所式

■8月10日(土) まちづくりカフェ開催  
(中央生涯学習センター)

□9月13日(金) 地域の防災活動リーダー養成講座  
受講(保健医療センター)

■9月20日(金) 第1回おだビジョン策定委員会出席  
(小田地域センター)

□9月27日(金) 豊栄町住民自治協議会会長会議  
出席(安宿地域センター)

■9月30日(月)「市民協働センターだより  
(創刊号)」発行

□10月8日(火) FM東広島出演  
(センター事業の紹介)

■10月19日(土) まちづくり企画交流塾(第1回)開催

□10月25日(金) 第2回おだビジョン策定委員会出席  
(小田地域センター)

■10月30日(水) 造賀住民自治協議会イベント開催  
現地調査(恋文字の森・龍王山)